

城北中央公園調節池（石神井川） ―事業中―

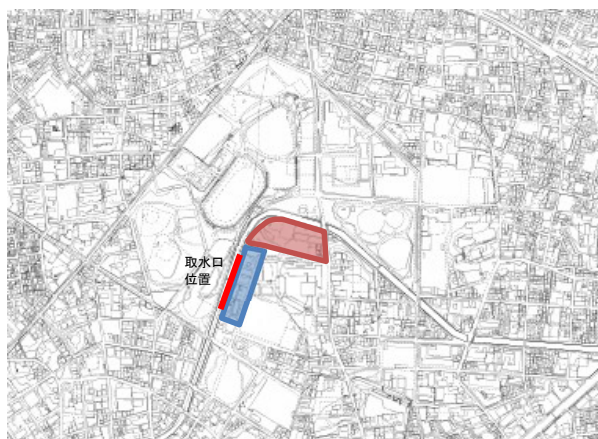
施設概要

城北中央公園調節池は、石神井川下流部の早期の治水安全度向上を目的として、都立城北中央公園内に整備するもので、平成 30 年度から本体工事に着手しています。

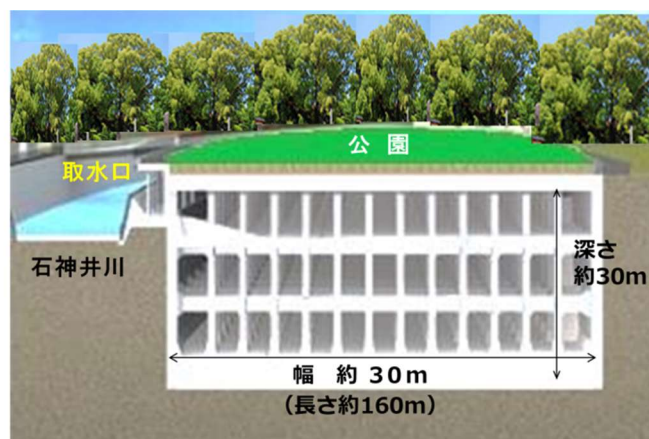
調節池は地下箱式であり、深さ約 30m、全体の貯留量は約 25 万 m^3 となっています。なお、工事は 2 期に分けて行うものとしており、現在はⅠ期（約 9 万 m^3 ）の取水を開始し、Ⅱ期工事（約 16 万 m^3 ）を実施中です。

調節池本体の施工は、地下構造物に幅広く用いられているニューマチックケーソン工法※を採用しています。

※ニューマチックケーソン工法：ケーソン（函体）の下部に作業室を設け、圧縮空気を送り込んで作業室内の気圧を地下水圧に見合う高い状態にし、掘削作業を行いながら、所定の深さまでケーソンを沈設する工法です。



平面図



断面図（第一期工事）



取水口



調節池内部

施設諸元

位置	板橋区小茂根五丁目、練馬区羽沢三丁目
完成年度	第一期：取水開始、第二期：事業中
施設形式	地下箱式
敷地面積(m^2)	約 20,000 m^2
貯留量(m^3)	250,000 m^3 （第一期：90,000 m^3 、第二期：160,000 m^3 ）
越流堤延長(m)	約 120m

位置図



調節池位置の QR コード

